

県西教育事務所だより

「学校に元気を 先生方に自信と勇気とやる気を 子どもたちに夢と生きる力を」 令和8年4月6日発行(第1号)

令和8年度のスタートにあたって



平素より、子どもたちの学びと成長のために日々ご尽力いただいている先生方に深く感謝申し上げます。新年度を始めるにあたり、重点的に力を入れて取り組んでいきたい点について共有させていただきます。

国は、「2040年を見据えた持続可能な社会の創り手の育成」を掲げ、個別最適な学びと協働的な学びの充実、子どものウェルビーイングの向上、教育DXと働き方改革、地域・家庭との協働を重点としております。

子どもたちの未来をつくるのは、日々の授業・日常の対話・小さな気付きの積み重ねです。

そして、その中心に立つのは、教職員の皆様です。主体的・対話的で深い学びの実現に向け、ICTを活用した授業改善や、「自分らしく輝ける」安心安全な居場所としての学校・学級づくりの推進、持続可能でより魅力あるライフワークバランスを追求するための働き方改革の継続、そして地域との連携をお願いいたします。これらは、国の方針と現場の実践を結び付け、学校での学びを子どもたちの未来に繋げるために欠かせない取組です。

県西教育事務所といたしましても、皆様一人一人の専門性と情熱を最大限に発揮できるよう、先生方の支援に努めて参ります。ご理解・ご協力をお願いいたします。

県西教育事務所長 小神野 剛志

本県の教育目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
しょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる
(昭和44年制定)

第3次茨城県総合計画～「新しい茨城」への挑戦～

「生きる力」をはぐくむ教育を推進するとともに、グローバル社会で活躍できる「人財」を育成します。

- 「生きる力」をはぐくむ教育の推進
 - ・保幼小中高の円滑な接続
 - ・主体的・対話的で深い学び
 - ・ICTや外部人材を活用した授業改善など
- 新しい時代に求められる能力の育成
 - ・国際教育やプログラミング教育
 - ・STEAM教育をはじめ教科等横断的な学習など
- 地域力を高める「人財」育成
 - ・郷土愛 ・福祉教育の充実
 - ・地域活動やネットワークづくりなど

令和8年度学校教育指導方針
『すべての子どもの可能性を引き出す
活力ある学校づくり』

県西教育事務所

未来に向かって 高い志を持ち たくましく生きぬく 人づくり

未来を拓く、未来に繋がる学びの展開

授業中での人づくり(各教科と生徒指導を一体化した授業づくり・集団づくり)

ベストミックス

これまでの
教育実践

ICT

新しい時代における子供たちの学びの姿
(対面指導と遠隔・オンライン教育のハイブリッド化)
探究的な学び(試行錯誤・アウトプット・まとめと振り返り)→自ら学ぶ力

個別最適な学び
一人一人の学びに合わせた、
指導の個別化と学習の個性化

往還

協働的な学び
課題解決に向けた、
協働的な学び合い

主体的・対話的で深い学びの実現

【基盤】魅力ある学校・学級づくり→自己肯定感・自己有用感の向上 「させる」から「支える」

「自分らしく輝ける」安心安全な居場所としての学校・学級づくり

目指す幼児・児童・生徒像の実現のために

- ・「確かな学力」「豊かな人間性」「健やかな体」のバランスの重視
 - ・創意工夫を生かした「社会に開かれた教育課程」の実現
 - ・全ての教職員の協働による創造的な教育活動の充実
 - ・連続性を踏まえた学校段階等間(保幼小・小中・中高)の円滑な接続
- 学び続ける教師の姿を子どもたちに示す

<運営方針> 学校を支え 共に歩む 信頼される教育事務所を目指して

- 県西地区における教育庁出先機関として、センター的役割を發揮する。
- 管内市町教育委員会及び学校の実態を的確に把握し、適時・適切な支援に努める。
- 外部機関・関係団体との有機的な連携を図り、学校教育の振興に努める。
- 「働き方改革」を推進し、持続可能な学校指導・運営体制の構築に努める。